

令和7年1月臨時会 議案第1号の概要



串間市市制施行70周年



目次

1. 予算の規模
2. 一般会計予算の補正額
3. 歳出補正予算の主な事業
4. 主な事業の概要

1. 予算の規模

(単位：千円)

会計名		補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計		17,481,810	295,375	17,777,185
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,693,694	3,142	2,696,836
	後期高齢者医療特別会計	750,062	466	750,528
	介護保険特別会計(事業勘定)	2,703,749	2,860	2,706,609
	市木診療所特別会計	62,782	1,222	64,004
	小 計	6,210,287	7,690	6,217,977
病院事業会計		2,438,480	35,022	2,473,502
水道事業会計		796,918	1,533	798,451
下水道事業会計		233,983	919	234,902
合 計		27,132,998	340,539	27,502,017

2. 一般会計予算の補正額

今回補正額

2億9,537万5千円

(1) 低所得世帯支援事業

1億1,792万6千円

(2) 物価高騰対策事業

9,877万2千円

(3) 給与費等

7,867万7千円

補正後予算総額

177億7,718万5千円

(単位：千円)

予算額	令和5年度 (最終)	令和6年度						
		当 初	第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	補正後
	17,254,283	16,440,000	170,003	203,288	12,716	71,542	26,302	17,777,185
		第6号	第7号	第8号	第9号	第10号		
		252,444	25,931	193,917	85,667	295,375		

3. 歳出補正予算の主な事業

(1) 低所得世帯支援事業

I 物価高騰重点支援給付金事業（住民税非課税世帯及び子ども加算）	117,926千円
----------------------------------	-----------

(2) 物価高騰対策事業

I 交通事業者等燃料高騰対策事業	660千円
II 農業等経営継続サポート事業	15,220千円
III 「今を生き抜く」和牛子牛物価高騰対策事業	16,783千円
IV 水産業物価高騰支援事業	14,708千円
V 物価高騰対策応援商品券事業	51,401千円

4. 主な事業の概要

(1) 低所得世帯支援事業

I 物価高騰重点支援給付金事業（住民税非課税世帯及び子ども加算） 117,926千円 福祉事務所

エネルギー・食料品価格等の物価高騰による低所得世帯（住民税非課税世帯）への支援給付を行う。

事業の内容

- 住民税非課税世帯 1世帯当たり 3万円
- 子ども加算 1人当たり 2万円
- 対象 令和6年12月13日時点で住民税が非課税の世帯
住民税非課税世帯数 3,527世帯
子ども加算分 354人

（単位：千円）

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		117,926		117,926
財 源 内 訳	国県支出金	117,926		117,926
	地方債			
	その他			
	一般財源			

(2) 物価高騰対策事業

I 交通事業者等燃料高騰対策事業 660千円 総合政策課

エネルギー価格高騰等の影響を受ける交通事業者等の負担軽減を図るため、市内で事業を実施する交通事業者等に対して、価格高騰の影響額を支援する。

事業の内容

- 2万円×33台＝66万円
- 対象者 17事業者
 - ・移動スーパー 5事業者 5台
 - ・タクシー 2事業者 18台
 - ・自動車運転代行 5事業者 5台
 - ・福祉・介護タクシー 5事業者 5台

（単位：千円）

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		660		660
財 源 内 訳	国県支出金	500		500
	地方債			
	その他			
	一般財源	160		160

4. 主な事業の概要

(2) 物価高騰対策事業

Ⅱ 農業等経営継続サポート事業

15,220千円

農業振興課

(単位：千円)

世界情勢等の影響により燃油価格・資材等の価格高騰が長期化し、本市の農産物等を生産する農業者の農業経営継続が危ぶまれる状況であることから、事業継続が安心して図られるよう支援を行う。

事業の内容

➤ 補助対象者

令和6年4月から令和7年2月までの間に農産物等の出荷があり、収入保険に加入（令和7年1月1日時点）の農業者

➤ 補助額

収入保険加入時の基準収入に応じて定額補助（11.9万円以内）

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		15,220		15,220
財源内訳	国県支出金	11,000		11,000
	地方債			
	その他			
	一般財源	4,220		4,200

Ⅲ 「今を生き抜く」和牛子牛物価高騰対策事業 16,783千円

農業振興課

(単位：千円)

和牛繁殖農家は、物価高騰等の影響を受け生産コストの上昇により厳しい経営状況であり、それに伴い枝肉価格が下落傾向にあるため、子牛価格の下落が激しく経営の危機に置かれていることから、セリ市に出場した雌子牛に対して支援する。

事業の内容

➤ セリ市に出場した雌子牛1頭当たり2万円を定額支援

➤ 令和6年雌子牛売買頭数 830頭（5月～11月セリ計4回）

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		16,783		16,783
財源内訳	国県支出金	13,000		13,000
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,783		3,783

4. 主な事業の概要

(2) 物価高騰対策事業

Ⅳ 水産業物価高騰支援事業

14,708千円

農地水産林政課

水産業の物価高騰等に伴う経費負担を軽減し、漁業経営の安定化を図るため、漁業経営体が令和6年4月から令和7年3月までに漁獲するために購入した燃油代及び資材代の一部を支援する。

事業の内容

- 燃油購入支援
燃油の購入経費の2分の1 40万円以内
- 資材等購入支援事業
漁具・資材等の購入経費の2分の1 10万円以内
- 経営体数 106経営体

(単位：千円)

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		14,708		14,708
財源内訳	国県支出金	11,000		11,000
	地方債			
	その他			
	一般財源	3,708		3,708

Ⅴ 物価高騰対策応援商品券事業

51,401千円 商工観光スポーツランド推進課

原油価格や物価高騰による家計への影響を緩和するとともに、市内経済活動を喚起するため、全世帯に対し、商品券（期間限定）5,000円分を配布する。

事業の内容

- 配布商品券 1,000円×5枚綴り
- 発行数 8,535セット（発行総額 4,267万5千円）
- 世帯数 8,535世帯（住民基本台帳 R7.1.1現在）

(単位：千円)

区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額
事業費		51,485		51,485
財源内訳	国県支出金	36,397		36,397
	地方債			
	その他			
	一般財源	15,088		15,088